

生産現場のタブレットに安全機能を簡単装着！ セーフティコマンダ「HT3P／HT4P形」に ISO13850 対応有効／無効切替照光タイプ 非常停止用押ボタンスイッチ搭載モデルを新発売

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、市販のタブレットに、非常停止用押ボタンスイッチとイネーブルスイッチを装着することができる、セーフティコマンダ「HT3P形」を2021年1月から発売しており、2022年10月からは有線LAN接続に対応した「HT4P形」を発売しております。

近年、生産現場においては、機械設備やロボットなどの操作パネル（タッチパネル）、操作用ペンドントの代わりに、市販のタブレットが使用されるケースが増加しております。しかしながら、ISO/IEC の安全規格の観点から、操作機器を機械の危険源の近くで使用する場合は、機械をすぐに止めることができるよう、非常停止用押ボタンスイッチやイネーブルスイッチなどの安全機器を搭載することが求められており、安全対応が操作機器としてのタブレット導入の障壁となっていました。

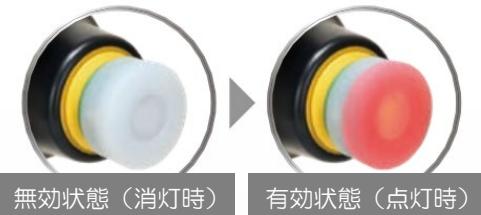
セーフティコマンダ「HT3P／HT4P形」は、安全規格において求められる安全機能をタブレットに簡単に搭載できる製品です。伸縮式のドッキング構造を採用することで、幅広いサイズのタブレットに対応し、回転式のグリップで、縦・横方向どちらでも使用可能、また、エルゴノミクスデザインにより、利き手を問わない持ちやすさと操作性を実現しています。

この度2024年4月8日（月）より、非常停止機能の国際規格：ISO13850に対応した、新型照光タイプの非常停止用押ボタンスイッチを搭載したモデルを追加発売いたしました。ISO13850では、無線ペンドントや着脱式の有線ペンドントにおいて、非常停止の有効/無効の混同を避けるための一つの方策として照光によるボタン色の変化が求められています。そこで、無効時：白（消灯状態）／有効時：赤（点灯状態）として使用できる照光タイプの非常停止用押ボタンスイッチを搭載したセーフティコマンダをラインアップしました。

今回の機種追加によって、規格対応と共に、作業環境における安全性と利便性のさらなる向上と、開発コスト削減に貢献いたします。



セーフティコマンダ
「HT3P（左）／HT4P形（右）」



■ 主な特長

メカニカルスイッチを搭載可能（HT4P形）

- セーフティコマンダ上部に、**最大3個まで IDEC のLBシリーズのスイッチを搭載可能**
- 10タイプのメカニカルスイッチ搭載機種をラインアップ**（受注生産）
- カスタム対応でジョイスティックの搭載も可能

このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画本部 コーポレートコミュニケーション室 元山理映子
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

有線 LAN 接続により安定した通信を実現（HT4P 形）

- ・ 有線 LAN 接続により、環境に左右されない安定した通信が可能
- ・ UBS Power Delivery により通信しながら UBS 充電が可能で、タブレットのバッテリ切れの心配なし

さまざまなサイズのタブレットに対応

- ・ HT3P 形は画面サイズ 8~11 インチ、HT4P 形は画面サイズ 10~13 インチの大型タブレットに対応

高い堅牢性と耐環境性

- ・ 不意の落下や持ち運び時の衝撃を想定した落下試験をクリアした、落下耐性 1.2m*の高い堅牢性
(*タブレット重量 1.1kg までを確認したもので、本製品の無破壊・無故障を保証するものではありません。)
- ・ IP54 保護構造により、水のひまつ、塵やホコリの環境下でも使用可能（USB コネクタ接続時は除く）

安全性・操作性・利便性の向上

- ・ 人間工学に基づいたグリップ構造により、縦・横どちらでも使用でき、利き手を問わない操作性を実現
- ・ 國際規格：IEC60947-5-8 に適合した OFF⇒ON⇒OFF 動作の 3 ポジションイネーブルスイッチを搭載し、作業中のリスクを低減
(セーフティコマンダで作業するには、イネーブルスイッチを ON 状態に保持する必要があります。不意の機械の動きなどで危険を感じた作業者がびっくりして手を放すか、強く押し込んだ際にはイネーブルスイッチが OFF になり機械が停止するので、作業者の安全が確保されます。)
- ・ 非常停止用押ボタンスイッチのボタン全体の色が変化することで、有効・無効状態を直感的に把握
- ・ 安定した平置きができ、机に置いた状態で操作が可能

■ 導入メリット

- 導入済みタブレットの安全性を向上
- 開発コスト負担が大きい専用端末の開発が不要で、部品廃止などによる端末の設計変更も不要
- 制御盤のタッチパネルから置き換えることで、1 台を複数の現場で運用でき、制御盤のコストダウン、省スペース化、作業員削減を実現
- 大型機械を操作する際、機械に近づいて操作が可能

■ 活用シーン

- ロボットのティーチング
- AGV・AMR などのマニュアル制御
- 大型装置、機械の操作制御
- 自動車生産ラインや搬送ラインの制御
- 半導体製造装置、チップマウンタ、食品機械、包装機械などの装置制御

■ 参考：標準価格

HT3P 形 定価：75,000 円（税抜）

HT4P 形 定価：91,700 円（税抜）

以上